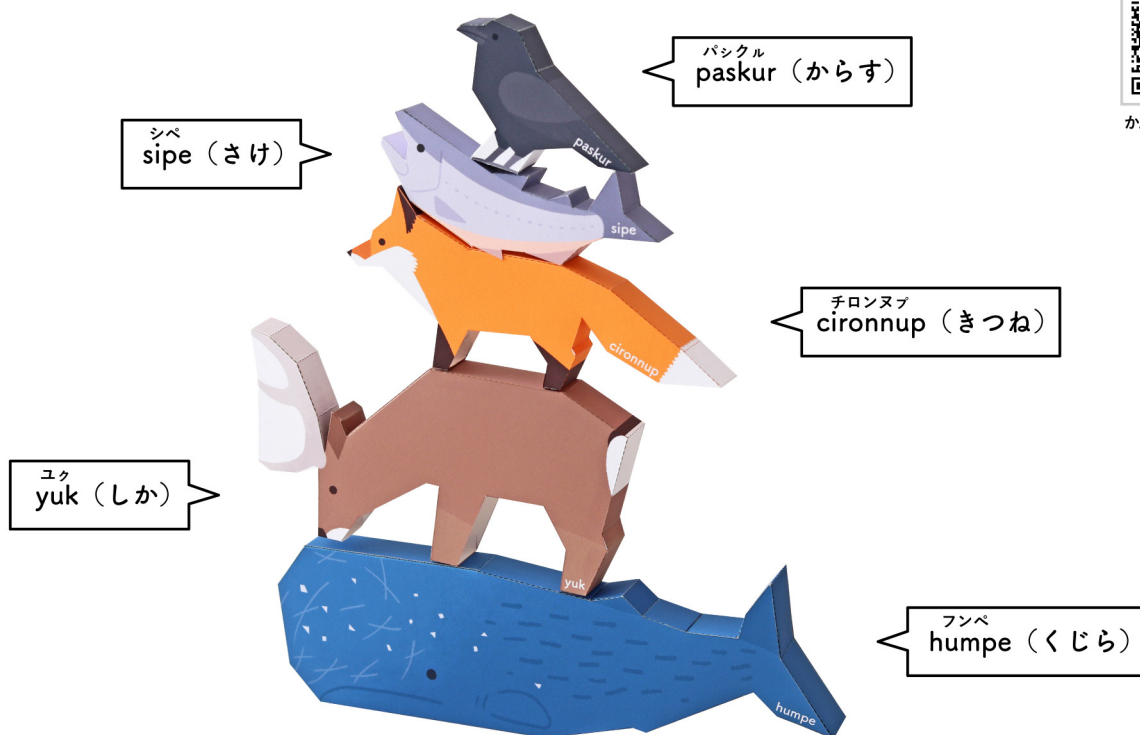




かんたんなアンケートへ
ご協力ください



サケ・カラス・キツネ・エゾシカ・クジラの5種類を作ることができます。

サケ・カラス・キツネ・エゾシカは昔からたくさんいて、アイヌと身近な存在です。サケやエゾシカは貴重な食料です。この動物たちがいなくなってしまうことをとても恐れます。そのため捕獲しても1匹1匹丁寧に扱います。また、浜にうちあがったクジラから村じゅうが十分に食べられるほどの肉や油を頂きます。そのため、クジラが1頭でも浜にうちあがることはとても大事なことで待ち望むものです。

積み木が重なり合うように、自然の中にたくさんいた当時の雰囲気を感じながら遊ぶことができるかもしれません。

ようい どうぶつ ざいりょう
用意する道具・材料

- ある程度厚みのある用紙
- はさみ、カッター ・ 定規 ・ 鉛筆 ・ ピンセット
- のり (広い面はスティックのり、細かい部分は木工用ボンドがおすすめです)
- 使用済みのボールペンなど先の尖ったもの
- つまようじ (薄く塗ったり、細かい部分の、のりづけに便利です)

つく
作りかた

1. 折り線に沿って、先の尖ったもので折りスジをつけます。
2. パーツを切る前に裏に鉛筆でパーツ番号を書いておきます。
3. パーツを切り取り線に沿ってていねいに切り取ります。
4. 山折り・谷折りの指示にしたがって点線を折ります。
5. 説明図にしたがって各パーツを接着して組み立てます。

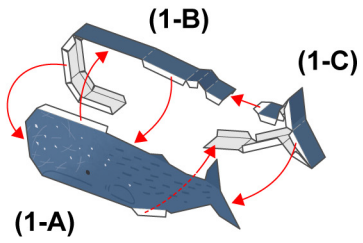
きこう せつめい
記号の説明

- (1-A) パーツ番号
- 山折り線
- 谷折り線
- のりしろ
- のりづけ

【ご注意】保護者の方へ

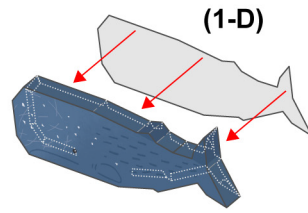
- 小学生以下のお子様には必ず大人の方が付き添い、目の届く範囲で組み立てを行なってください。
- ペーパークラフトを作る際は色々な道具を使用します。予想外の事故が起こらないよう、以下の点に十分に注意の上お楽しみください。
- ・お子様がはさみやカッターなど、刃物をご使用の際は、ケガをしないように十分ご注意ください。
- ・小さなお子様のがりや接着剤をなめたり、細かなパーツを飲み込んだりしないようご注意ください。
- ・ペーパークラフトは紙製品ですので、水に濡れると使用できなくなることがございます。濡れた手で触らないようご注意ください。
- ・火気など熱源の近くでの使用は火災や変色の原因となります。
- ・完成したペーパークラフトは尖った部分があるものもございます。お子様がぶついたり叩いたりしないよう十分にご注意ください。

1

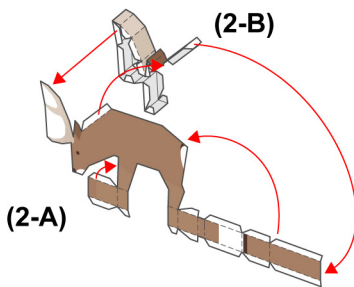
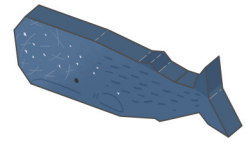


(1-B)

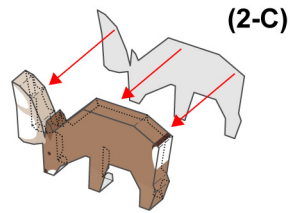
(1-C)



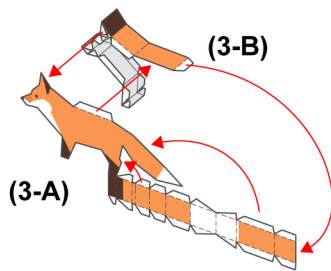
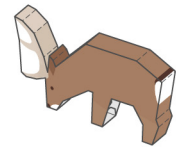
humpe (くじら)



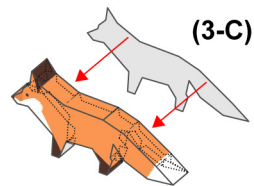
(2-B)



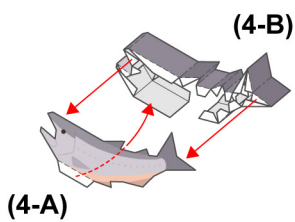
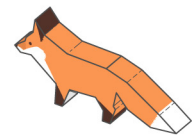
yuk (しか)



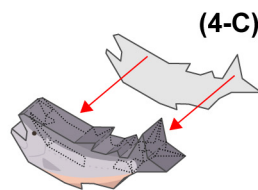
(3-B)



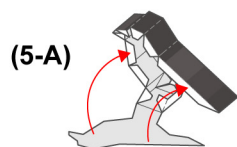
cironnup (きつね)



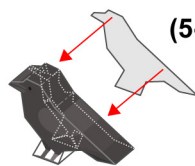
(4-B)



sipe (さけ)



(5-B)



paskur (からす)

